

## 大阪市立大学理学部同窓会・大阪公立大学理学部同窓会 総会 議事録

作成者 筒井 作成日 11月7日

日時 : 2022年11月5日(土) 15時~17時

場所 : 田中記念館5階 同窓会交流室

出席者 : 役員5名、その他3名 合計8名が出席した。

役員 畑 徹 三田村宗樹 栗本史雄 児玉隆夫 三木久巳

### 1. 開会の辞、2. 会長挨拶

開始は15時予定だったが、参加者の都合もあり5分ほど遅れて開始をした。最初に畑会長より、開会の辞、会長挨拶と合わせての現状報告等があった。

### 3. 2021年度事業報告 4. 2022年度事業計画

#### 大阪公立大学理学部同窓会設立について

2月末に設立総会を開催する予定がコロナの影響で変更になり7月16日に設立総会を開催した。

#### 新入学、新入生への加入案内

入学手続き書類に同封(府大方式(全学+学部一括して):学長からの依頼文と共に理学部同窓会への加入のお願いをした。結果、新入学生の納付率が向上した⇒6割より8割

#### 大阪市立大学史編集への協力:

大学からの寄付依頼への協力として100万円(予定)しているが、2021年度は予算を執行せず2022年度の予算で支出する予定である。

#### 全学同窓会報への援助

2022年度発行分まで、全学同窓会報を作成する予定しているので、予算を支出する。支出は2022年度で終了予定である。

#### ボート祭への援助

2021年度はコロナで中止になったが、2022年度以降は大阪公立大学になりボート部の活動はどのようになるかわからないので支出は未定である。

## 理学研究科・理学部への援助

8月3日に寺北理学研究科長への申し入れを行った。説明事項には問題がなかったが支援に関しては海外学会発表等に支出するのが良いのではと発言があった。

## 同窓会活動活性化に向けての事業: 検討事項の最終確認

コロナ後の同窓会活動への援助(案): コロナが終息するまでは実施困難であるが、終息後速やかに実施する。具体的には「5人以上の集まり、会食等が行われた場合、5人当たり1万円」の補助を行う(但し、同グループへは年1回)。補助を受ける場合には、ホームページ掲載用の原稿と集合写真を提出することで証明とする。書類の提出先は今後検討する。なお、2022年11月5(土)より予算の執行ができることにした。

## 5.2021年度の会計報告 6.2022年度予算計画

三田村先生より会計報告の説明を受けて承認をされた。また、2022年度の予算案についても、説明を受けて承認された。なお、2022年度～2024年度大阪市立大学理学部と大阪公立大学理学部の会計枠を按分割合し維持することが説明された。また、理学部パンフ制作費用が増加しているが業者を変更したためである。また、同窓会報は今後郵送せず、案内等はメール及びホームページで代替える予定である。

## 7. 会則について

現在は、大阪市立理学部同窓会・大阪公立大学理学部同窓会会則と記載しているが、2025年以降は大阪公立大学理学部同窓会会則のみと記載する予定であると説明された。

## 8. 2022年度役員構成について

同窓会を維持運営するために、役員の更新が必要であると考えている。そのため役員候補者のへの声掛けを行っている。